

## 第61回まちかね祭に関して

平素より大学祭中央実行委員会の各種行事にご理解ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。11月下旬からの新型コロナウイルス感染症感染拡大を受け、当委員会としてまちかね祭開催の検討を慎重に重ねてまいりました。

延期先として3月の四日間を設定し、学生団体の皆様へのアンケートをもとに具体的な検討に入っておりましたが、大学の専門家の意見のもと年末年始の感染拡大、東京大阪での緊急事態宣言、また3月4月の入学式卒業式への影響等を総合的に判断し、第61回まちかね祭の中止を決定いたしました。

これまで開催に向けて多くの学生の皆様から励ましのお言葉を頂戴しており、大学祭中央実行委員会全委員の支えとなりました。また、開催検討にあたってはたくさんのご意見をいただき、感染対策ガイドラインがより強固なものとなりました。このガイドラインは次のいちよう祭へと引き継がれ、安全で楽しい大学祭作りの礎となると確信しています。委員一同より学生の皆様へ強く御礼を申し上げます。また、ご準備いただいたにも関わらず中止とせざるを得ませんでしたことをお詫び申し上げます。

困難な時期の大学祭を支えてくださったのは学生の皆様だけではありません。いちよう祭、サークルオリエンテーションの中止の時点から、次のまちかね祭をいかに成功させるかともに検討にあたってくださった安全衛生管理部の皆様、キャリア学生支援部の皆様のご尽力なしには大学祭の検討はおろか、大学の課外活動自体を行えていなかったかもしれません。大学祭実施検討にあたり細やかなサポートと専門的な助言をいただいた大学職員・教員の皆様に対しても深く御礼申し上げます。

また、まちかね祭実施にあたりご協賛いただいたすべての企業の皆様と地域住民の皆様に対しましても併せて深くお礼を申し上げます。困難な時代における学生文化は協賛企業の皆様や地域の皆様に支えられていることを再認識する機会となりました。

2020年、社会は深い混乱と不安の中にあり、大学生にとっては楽しい青春の日々を、それ以上のものを失ってしまった一年になってしまいました。しかし、すべてを失った一年というわけではありません。この一年で人と会うことの重要性や普段の活動のありがたみを再認識することができました。その2020年を経験した私たちだからこそ次の世代にこの大学での楽しい日々を残していかなければなりません。第61回まちかね祭は中止となりましたが、そのテーマの精神は新たな日常を取り戻すまで受け継がれていきます。大学祭中央実行委員会は遠くない未来の大学祭を楽しく安全に遂行するために準備に邁進してまいります。

春の大学祭、いちよう祭・サークルオリエンテーションでまたみなさまのお目にかかれますように。

令和3年1月16日 大阪大学大学祭中央実行委員会